

2022/09/22

第 130 回日本畜産学会 若手奨励・男女共同参画委員会
ランチョンセミナー「外国人留学生のニッポン体験記」報告書

□日時:2022 年 9 月 16 日 12 時~13 時

□開催方法:Zoom(ホスト:東京農業大学、Zoom3 会場で実施)

□主催/協賛:公益社団法人 日本畜産学会 男女共同参画委員会/一般財団法人 旗影会

□演者:Dr. Thanutchaporn Kumrungsee(広島大学)、西田武弘先生(帯広畜産大学)

□配布物(事前登録者のみ):マッサマンカレー(ヤマモリ)、ジャスミンライス)、クリアファイル(日本畜産学会)、ポスター3 種類

□Web からの配布物(回答・閲覧用):アンケート、Kumrangsee 先生の日本語対応表

1. 概要

第 130 回日本畜産学会において、若手奨励・男女共同参画委員会主催(協賛:旗影会)を開催しましたので報告いたします。事前に登録いただいた方には、各人宛てに、今回の演者お二人に因んだタイの軽食(カレーとジャスミンライス)と資料一式を送付いたしました。

タイ出身の Kumrungsee 先生のご講演は「Pursuing Higher Education and Career Development in Japan」と題した内容で、事前収録した MP4 の放映を行いました。語学に不安を感じる方にも楽しんでいただくため、予め英語字幕を付け、さらに日本語対応表を準備するために、今回はリアルタイムのご講演ではなく、MP4 をご覧いただく形といたしました。尚、日本語対応表はランチョンセミナー開始時にアクセスできる QR コードと URL を提示し、希望者が閲覧できるようにいたしました。ご講演の内容は、Kumrangsee 先生のご経験に基づき、タイから日本に留学をし、さらに研究を遂行するためにアメリカに短期留学された話や、若い人へのメッセージとして、「違いを認め合い、相手を尊重する」ことを沢山の写真と共に伝えて頂きました。(写真1)「何をするにも『遅い』ということは決してない」との思いを持って、研究に向かわれる姿に感銘を受けた方も多かったようです。

西田先生のご講演は「留学生の受け入れと活用できる制度」と題して、リアルタイム配信形式で行いました。西田先生はご自身もタイに留学されていた他、継続して留学生を受け入れていらっしゃるご経験から、日本で留学生を受け入れるための制度を詳しくご紹介いただきました。国が主体となっている制度の他、ご所属先の制度を例としてご解説いただき、大変実践的な内容でした。(写真2)事後アンケートでも、これから留学生を受け入れるのに際し、勉強になったとの意見が寄せられていました。

今回は、日本に留学に来た側と受け入れ側の双方からのお話を伺いました。諸外国から日本へ留学に来ていただくことで、研究室内の国際化と研究のさらなる加速を願って閉会となりました。ご参加の皆様には心より感謝申し上げます。

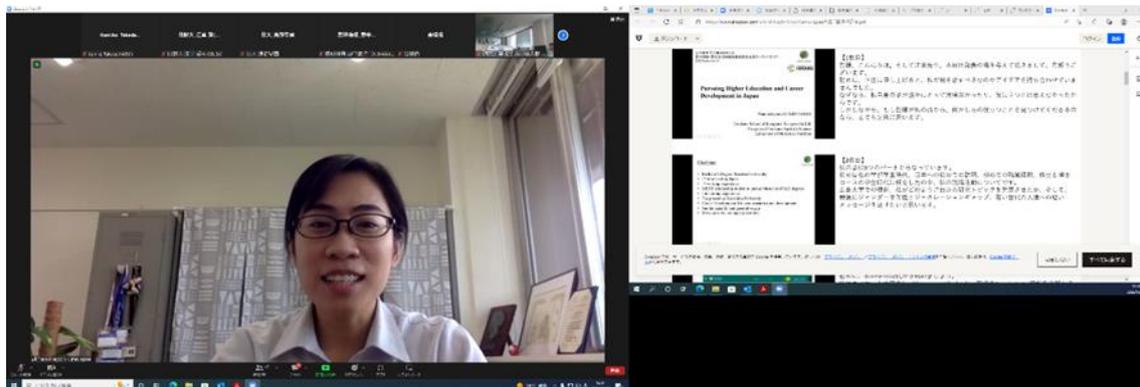


写真 1. Kumrungsee 先生のご発表(左)と日本語対訳(右)

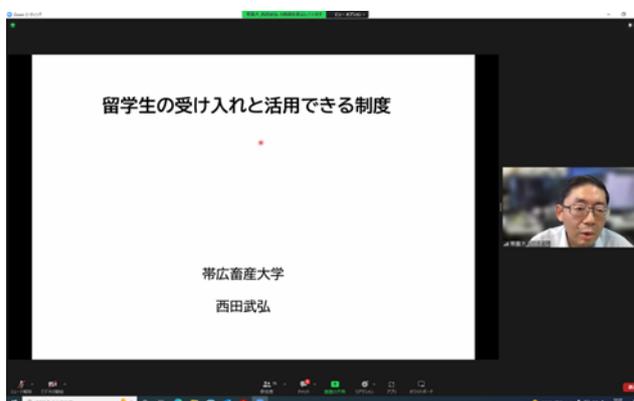


写真 2. 西田先生のご発表

世話人：江草愛（日本獣医生命科学大学）、浅野早苗（日本大学）